

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2013年1月1日号
-----	----------	-----	------------

タイトル	「アンチエイジング 特集」
------	---------------

「メロングリソデン」

ニュートリション・アクト

抗ロコモ素材で注目

健康食品素材

ロコモティブシンドローム（ロコモ、運動器症候群）対応素材として、メロン由来の抗酸化健康食品素材「メロングリソデン」が注目されつつある。健康食品・化粧品

製法で製造されており、体内の3つの抗酸化酵素を活性化する働きを持つ。

を司る器官がミトコンドリア。体重の増減や機能低下にも関与する。ミトコンドリア内のDNAは抗酸化酵素であるSOD

を摂取させた群の方が、ミトコンドリア内の活性酸素の発生量が有意に軽減することが確認された。メロングリソデンは、ミトコンドリアの保護を通して、ダイエットサポートに効果を発揮する可能性がある。

群では、非摂取群に比べ炎症性サイトカイン「TNF- α 」が有意に減少することが確認されていることから、関節炎症状の改善作用が期待される。また、グルコサミンとの相乗効果も確認されている。

さらに、同素材には、ミトコンドリア内に発生する活性酸素を低減させる効果があることが分かっている。

は、細胞核のDNAに比べて損傷を受けやすいとの報告もあり、ミトコンドリア内の活性酸素に対応できる素材が求められていた。

これらの結果から同社では、注目が集まりつつあるロコモの対応素材としてメロングリソデンを提案していきたい考えだ。

抗酸化力を背景に、ミトコンドリアの保護作用などを通して、ロコモに対する有効性を発揮すると考えられる。

同素材は、南仏産メロン由来のSODから特許

ラットを対象に、骨格筋から採取したミトコンドリア内の活性酸素の産生量を調べた試験では、餌のみを与えた群に比べて、メロングリソデン